トピックで考える人権問題

新聞や報道番組などで話題になっている諸問題を、「人権」という観点から検討します。ここでは「ワーキングプア」を例に、情報収集のパターンを示しています。

Index

I. 人権問題の入門書
はじめに読むと良い，人権問題の入門書をリストしています。
II. 用語を調べよう
テーマについて調べ始める前に、事典などを利用して、用語の意味を確認しましょう。知らない言葉だけでなく、知っている言葉も改めて確認すると、思い込みを避け、さらに調べるときのヒントに気づくことができます。
III. 図書を探そう
関係する図書を探してみましょう。図書の検索では、キーワードを概念の広いものに変えたり、逆に狭めたり、実際に図書を手にしてキーワードを再検討したり、軌道修正しつつ進めることが大切です。
IV. 雑誌論文を探そう
学術雑誌には、研究者の研究成果が論文としてまとめられています。また、一般雑誌の記事が参考になることもあるでしょう。
V. 新聞記事を探そう
新聞には、社会の動きを反映した最新情報が掲載されています。過去の新聞記事からは、その時代の動きを遡って確認することができます。注目を集めた人権問題であれば、解説記事・社説などが掲載されていたかもしれません。
VI. 公的な情報を調べよう
国や地方自治体の、ワーキングプアへの対応を調べてみましょう。
VII. 市民の活動を調べよう
NPOや活動家、弁護士、労働組合などによる、ワーキングプアへの対応を調べてみましょう。

科目名： 基礎セミナーAB
担当教員： 本　秀紀

工夫していろいろ調べてみよう！

このサイトでは、一つの例として「ワーキングプア」を取り上げて、さまざまな情報の調べ方を紹介しています。
これを参考にして、各グループの発表テーマに即して、自分たちでいろいろな情報を調べてみましょう。

1.人権問題の入門書

はじめに読むと良い，人権問題の入門書をリストしています。

人権問題を考える

このセミナーで取り上げる「人権」とは、法律学上の概念定義にはとらわれず、世の中のいろいろな話題を「生身の人間の権利」の問題として考えてみよう、ということです。

次に挙げる参考書は、テーマを選んだり、考え始めるヒントになるでしょう。

タイトル　テキストブック現代の人権
著者名　川人博　編著

図書(の章節)

タイトル　ドキュメント裁判と人権：労働者・市民とともに
著者名　東京南部法律事務所編

図書(の章節)

タイトル　人権入門　：憲法/人権/マイノリティ/　第2版
著者名　横藤田誠, 中坂恵美子

図書(の章節)

タイトル　ハンドブック国際化のなかの人権問題
著者名　上田正昭編

図書(の章節)

タイトル　憲法とそれぞれの人権
著者名　現代憲法教育研究会編

図書(の章節)

2.用語を調べよう

テーマについて調べ始める前に、事典などを利用して、用語の意味を確認しましょう。知らない言葉だけでなく、知っている言葉も改めて確認すると、思い込みを避け、さらに調べるときのヒントに気づくことができます。

(一例)

- **JapanKnowledge+**を用いてオンラインで百科事典や現代用語事典などが調べられます。項目も改訂・更新されますので，例えば「ワーキングプア」のような新しい言葉も項目になっています。
- さらに必要に応じて専門辞典も確認しましょう。

インターネット・DB

タイトル　Japan Knowledge+

リンク先 **URL**　http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/db_details.html

ひとこと紹介　「日本大百科全書」「日本国語大辞典」「現代用語の基礎知識」「imidas」「Encyclopedia of Japan」ほか英和・和英辞典等をオンラインで検索できます。同時アクセス数は4。使い終わったら必ず[ログアウト]してください。

インターネット・DB

タイトル　ウィキペディア（Wikipedia）

リンク先 **URL**　http://ja.wikipedia.org/

ひとこと紹介　共同作業で作られている，インターネット上の無料の百科事典。各言語版がある。調査を始めるときには特に有効。ただし，出典を示し中立的観点から執筆することになってはいるが，論争中の記事や意図的に品質低下させる編集（荒らし）もあるため，ノートや履歴タブを確認する，出典に遡る，他の情報源を併用することが必要。

図書(の章節)

タイトル　人権百科事典

著者名　エドワード・ローソン‖編，宮崎繁樹‖監訳

ひとこと紹介　法　R310.3||L444、経済　313.19||L44、中央参　316.1||L、情報・言語　316.1||L||参、国際開発　R316.1||L
にあります。

図書(の章節)

タイトル　社会労働大事典

著者名　法政大学大原社会問題研究所　編，法政大学大原社会問題研究所

ひとこと紹介　教育参考 366.03||Hos、法 R366||H792、経済　閲覧参考||366.03||H91
などにあります。

＜キーワードを考えよう＞

図書や論文、インターネットの情報などを検索するためのキーワードを考えましょう。

ワーキングプアなら、例えば次のようなキーワードが考えられます。

同義語・類義語	ワーキング・プア， 働く貧困層， 低所得労働者， ニュープア
上位語	貧困， 労働問題
下位語	高学歴ワーキングプア， 官製ワーキングプア
関連語	パートタイム， 非正規雇用， ネットカフェ難民， ホームレス， 日雇い派遣， ニート， フリーター， 格差社会， プレカリアート， 就職氷河期， 公的扶助， 社会保障， セーフティー・ネット， 労働運動， 労働組合

3.図書を探そう

関係する図書を探してみましょう。図書の検索では、キーワードを概念の広いものに変えたり、逆に狭めたり、実際に図書を手にしてキーワードを再検討したり、軌道修正しつつ進めることが大切です。

＜OPACで図書を探そう＞

オンライン目録（OPAC）で，名古屋大学の蔵書を調べることができます。

opac.nul.nagoya-u.ac.jp/webopac

「キーワード」を入力して検索してみましょう。

良さそうな図書がヒットしたら、その図書の情報の下の方、「分類」や「件名」のところをクリックすると、類似した内容の図書を検索してくれます。

調べ方がわからない時は，ガイドシートリスト（OPACやデータベースの使い方）があります。
http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/guide/gsheets/index.html

＜ブラウジングで基礎的な図書を探そう＞

良さそうな図書が見つかったら、直接、図書館の棚に行って、見てみましょう。

図書は分類番号の順番で並んでいます。その図書の近くには関連する図書がありますので、周囲も眺めてみましょう（ブラウジング）。

附属図書館の利用案内を見れば，分類表や中央図書館の資料配置が分かります。
http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/guide/index.html

中央図書館で使っている分類は、日本十進分類法によっています。

300は社会科学、360は社会・社会問題、366は労働問題と、0～9の数字を使って知識の体系を表しています。

分類番号	分野
316．1	国家と個人：基本的人権，自由と平等
331．87	消費．貯蓄．投資．奢侈．貧困
360	社会．社会問題
361	社会学
361．8	社会的成層：階級，階層
361．85	労働者階級
364	社会保障
366	労働経済．労働問題
366．1	労働政策
366．4	賃金
368	社会病理
368．2	貧困．スラム．どや街．浮浪者．ホームレス

上の表は、ワーキングプアについて書かれた図書が置いてある可能性のある分類の一部です。ひとつの図書で、複数のテーマを扱っていれば、別の分類がされているかもしれません。

OPACのキーワード検索と書架のブラウジングを繰り返しながら資料を探してみましょう！

＜国内で刊行されている図書を探そう＞

Webcat Plus
全国の1,000以上の大学図書館等が所蔵する図書・雑誌の総合目録データベースを、日本語の図書の内容・目次データから検索できます。「連想検索」システムで、検索ごとに関連ワードが表示され、検索枠を広げていくことが出来ます。(http://webcatplus.nii.ac.jp/)

NACSIS-Webcat
全国の大学図書館などにある図書や雑誌を検索できます。（総合目録データベース）
(http://webcat.nii.ac.jp/)

NDL-OPAC
国立国会図書館が所蔵する図書・雑誌の総合目録データベースです。(http://opac.ndl.go.jp/)

愛蔵くん(愛知県内図書館 横断検索)
愛知県内の市町村立図書館等の所蔵を一括検索できます。大学図書館よりも、より平易な一般書の所蔵が多くなっています。(http://www.aichi-pref-library.jp/oudan/aichi_oudan_f.htm)

名古屋大学で所蔵していない図書は，取り寄せて借りることもできます。
所属別申込先一覧をご覧下さい。（公共図書館の場合は中央図書館へ。）
http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/guide/ILLplace.html

＜基点となる図書を読もう＞

うまく図書が見つかったら、その図書の章末や巻末に掲載されている参考文献などから、更に関連図書を探してみましょう（チェイニング（芋づる式探索））。

図書(の章節)

タイトル　特集派遣村の経験とホームレス支援（ホームレスと社会 ; vol.1）
著者名　『ホームレスと社会』編集委員会編
ひとこと紹介　中央学3F 368.2||H

あまり詳しくないトピックについて調べるときは、一般向けの図書や新書などを読んでみるのも概要をつかむために役立ちます。

手がかりが得られたら、より詳しい図書や論文を探しましょう。

例）

図書(の章節)

タイトル　ワーキングプア：日本を蝕む病
著者名　NHKスペシャル『ワーキングプア』取材班編，日本放送協会
ひとこと紹介　中央学3F 361.85||N、教育和書　361.85||Nhk、法　366||N499、経済　361.85||N69
にあります。

タイトル　現代の貧困：ワーキングプア／ホームレス／生活保護
著者名　岩田正美著
ひとこと紹介　中央学S 368.2||I　などにあります。

4.雑誌論文を探そう

学術雑誌には、研究者の研究成果が論文としてまとめられています。また、一般雑誌の記事が参考になることもあるでしょう。

インターネット・DB

タイトル　CiNii Articles（サイニィ）（一部の本文は学内限定）
著者名　国立情報学研究所
リンク先 **URL**　http://ci.nii.ac.jp/
ひとこと紹介　国内で刊行された雑誌記事を探すことができます（主に学術雑誌・大学紀要・学会誌）。一部の雑誌については，論文全文をダウンロードし閲覧することができます。NULinkが利用できます。

インターネット・DB

タイトル　大宅壮一文庫雑誌記事索引検索 Web版（学内限定）
リンク先 **URL**　http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/DBannai/dbjapanese.html#oya
ひとこと紹介　豊富な内容とユニークな切り口で知られる、雑誌専門図書館・大宅壮一文庫の雑誌記事索引のWeb版です。週刊誌、総合月刊誌、女性誌など現代ジャーナリズムの最先端をいく「マガジン」の記事情報が検索できます。1988年以降最新まで、約400誌から採録。学内限定で、同時アクセス数は1名です。

インターネット・DB

タイトル　雑誌記事索引集成データベース
著者名　皓星社
リンク先 **URL**　http://zassaku-plus.com/
ひとこと紹介　明治初期から現在まで、総合雑誌から地方誌までの記事検索ができます。学内限定で、同時アクセス1名です。

見つかった雑誌を名古屋大学で所蔵していない場合は，コピーを取り寄せることもできます。所属別申込先一覧をご覧ください。(http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/guide/ILLplace.html)

調べ方がわからない時は，図書館サイト「論文を探す」をご覧下さい。
(http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/guide_c/guide/search/4.html)

＜専門分野の雑誌記事データベース＞

分野ごとの雑誌記事データベースがあれば、ぜひそちらも検索してみましょう。CiNiiなどに収録されていない雑誌論文が収録されている場合があります。

ワーキングプアについて調べるなら、労働問題を専門とする論文データベースが有効でしょう。

タイトル　法政大学大原社会問題研究所社会・労働関係論文データベース
著者名　法政大学大原社会問題研究所

リンク先**URL**　http://oohara.mt.tama.hosei.ac.jp/kensaku/ronbun.html

タイトル　労働政策研究・研修機構論文データベース検索
著者名　労働政策研究・研修機構

リンク先**URL**　http://db.jil.go.jp/cgi-bin/jsk012?smode=srcdsp&dbname=1F

インターネット・DB

5.新聞記事を探そう

新聞には、社会の動きを反映した最新情報が掲載されています。過去の新聞記事からは、その時代の動きを遡って確認することができます。注目を集めた人権問題であれば、解説記事・社説などが掲載されていたかもしれません。

聞蔵IIヴィジュアル(朝日新聞)（学内限定）
http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/DBannai/dbetc.html#KIKUZO2
日経テレコン21(日経限定メニュー版)（学内限定）
http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/DBannai/dbetc.html#NK21
中日新聞・東京新聞記事データベース（学内限定）
http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/DBannai/dbetc.html#CHU
ProQuest Newspapers（学内限定）
http://search.proquest.com/
「The New York Times」など，400紙以上の全文を探すことができます。
※初期設定では雑誌論文、学位論文なども含むすべてのデータを検索します。新聞記事だけに限定する場合は、検索画面の「主題別検索」で「ニュース＆新聞」をクリックしてください。

これらの新聞は、学内のLANにつながっているPCであれば、附属図書館のサイトのデータベースのページから入ることが出来ます。読むだけでなく、記事の検索も可能ですので是非活用してください。

6.公的な情報を調べよう

国や地方自治体の、ワーキングプアへの対応を調べてみましょう。

＜白書を調べる＞

政府の施策の現状を国民に知らせることを目的として、中央省庁が編集している刊行物に白書があります。白書を見れば、政府が社会をどう捉え、どのような考え方で何をしようとしているかの概略を知ることができます。オンラインで見ることのできる白書や、キーワード検索ができる白書データベースも一部あり、電子政府の総合窓口(e-Gov)の「白書、年次報告書等」に一覧があります。

中央図書館2階のラーニングコモンズでは、南側の壁際に実際の白書が過去の分から集められています。

図書(の章節)

タイトル　暮らしと社会の安定に向けた自立支援(厚生労働白書；平成21年版)
著者名　厚生労働省編
ひとこと紹介　ラーニングコモンズの白書コーナーにあります

バックナンバーおよび最新号はこちら

図書(の章節)

タイトル　厚生労働白書
著者名　厚生労働省　監修, 厚生労働省
リンク先**URL**　http://www.mhlw.go.jp/wp/hakusyo/index.html
ひとこと紹介　中央参白　498.1||Ko
教育参考　498.1||Kos
経研セ　369.1||Ko83
医分館　498.1||Ko
などにあります。
平成16年以降のものは、厚生労働省のサイト上でも読むことができます。

＜行政情報を調べる＞

電子政府の総合窓口(e-Gov)は、各省庁の行政情報を横断検索することができます。各省庁の通達や告示なども見つかります。

また、政府の審議会へのリンク「審議会、研究会等」があります。

インターネット・DB

タイトル　電子政府の総合窓口
著者名　総務省行政管理局
リンク先**URL**　http://www.e-gov.go.jp/
ひとこと紹介　政府の行政情報を案内するポータルサイト。

＜政治家の議論を調べる＞

国会の本会議や委員会，都道府県の議会などで，政治家や参考人がどのような発言をしているかを調べることができます。

議会資料の調べ方の詳細は，「日本-議会資料」（国立国会図書館リサーチ・ナビ）を参照してください。

インターネット・DB

タイトル	国会会議録検索システム
著者名	国立国会図書館
リンク先**URL**	http://kokkai.ndl.go.jp/
ひとこと紹介	第1回国会（1947年5月開会）以降の、本会議と委員会すべての会議録を収録。開催日、会議名、発言者名、肩書き、所属会派などから検索できる。「よく寄せられる質問(FAQ)」や「ヘルプ」を参照のこと。

＜官庁統計を調べる＞

各省庁や地方自治体が公表した統計データは，大規模な調査が多く信頼性も高いと考えられます。

なお，統計一般については，「統計の調べ方（社会・労働・教育分野）」（国立国会図書館リサーチ・ナビ）に詳しい説明があります。

インターネット・DB

タイトル	e-Stat（政府統計の総合窓口）
著者名	独立行政法人・統計センター
リンク先**URL**	http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/eStatTopPortal.do
ひとこと紹介	政府統計のポータルサイト。各府省等が登録した統計データ、公表予定、新着情報、調査票項目情報などの各種統計情報をインターネットを通して利用できます。

インターネット・DB

タイトル	統計情報（労働政策研究・研修機構）
リンク先**URL**	http://www.jil.go.jp/kokunai/statistics/
ひとこと紹介	労働政策研究・研修機構が作成している労働統計のリストです。

7.市民の活動を調べよう

NPOや活動家、弁護士、労働組合などによる、ワーキングプアへの対応を調べてみましょう。

＜リンク集を活用する＞

反貧困ネットワークの「おとなりさん」、法政大学大原社会問題研究所の「大原社会労働リンク集」などの有用なリンク集から市民の多様な活動を知ることができます。

その他

タイトル　反貧困ネットワーク
リンク先**URL** http://www.k5.dion.ne.jp/~hinky/index.html
ひとこと紹介　貧困問題に取組む多様な市民団体・労働組合・法律家・学者などのネットワーク。

＜各団体の活動をみる＞

貧困、路上生活など困窮した状況にある人を支援する、さまざまな団体が活動しています。

インターネット・DB

タイトル　反貧困ネットワークあいち
リンク先**URL** http://hanhinkon-aichi.net/whatsus.html
ひとこと紹介　愛知県とその周辺地域で貧困問題に取り組む団体および個人の協力を促進するために結成されたネットワークです。
最新の活動についてはhttp://hanhinkon-aichi.seesaa.net/で確認できます。

インターネット・DB

タイトル　自立生活サポートセンター・もやい
リンク先**URL** http://www.moyai.net/
ひとこと紹介　生活に困窮した人への入居支援、生活相談などの活動を行っているNPOです。

＜検索エンジンを活用する＞

検索エンジンで，市民の活動を調べてみましょう。代表的な検索エンジンとしては，以下の2つがあります。

Google (http://www.google.co.jp/) キーワードでの検索が豊富。GoogleScholarでは、学術論文を中心に検索も可能となっている。
Yahoo! (http://www.yahoo.co.jp/)カテゴリごとの検索が充実。探したい分野別に情報を探すことが可能となっている。

- 検索エンジンを使う時は，それぞれの特徴を調べて効果的に使いましょう。
- Yahoo!では，カテゴリの上または横のレベルも見ながら関連情報を探してみましょう。

得られた情報は、必ず発信源を確認して、その信頼性を吟味しましょう。また、複数の情報源で確認し，活用方法を考えましょう。